

業務連絡

2020年 6月22日
JR東海労新幹線関西地本
編集 業務部 No.25

2020年6月16日、新大阪日之出会議室において「申」第30号について、会社は団体交渉の開催を拒否し、会社側幹事から口頭による回答がありました。

以下、組合の申し入れと会社回答。

JR東海労幹関西地「申」第30号
2020年5月8日

「新型コロナウイルス」感染防止に関する緊急追加申し入れ（4）

安倍首相は5月4日、全都道府県を対象とした新型コロナウイルスの感染拡大に伴う「緊急事態宣言」を31日まで延長することを表明した。感染の恐怖と隣り合わせで社員が働いているのは鳥飼車両基地も例外ではない。特殊な職場状況を鑑み以下の通り申し入れるので、団体協議の場を設定すること。

1. 車を所有していて希望する社員・協力会社社員には臨時に車通勤を認め、特に鳥飼車両基地構内及び構外の使用していない駐車場を開放し少しでも感染リスクを抑えること。

【会社回答】

会社として感染防止のための対策は講じている。通勤に関する考え方は変えるつもりはない。

2. 通勤バスはいわゆる「3密」の状態を避けるため、できる限り大型バスを運用すること。

【会社回答】

通勤バスは利用実態に応じて適切に設定している。

3. 通勤回送においても「3密」の状態を避けるため使用できる号車を増やすこと。

【会社回答】

新入社員が配属され、通勤回送を利用する人数が増加したことを踏まえて、6月2日より新型コロナウイルス感染防止対策の一環として乗車できる号車を増やした。

4. 各車両所においてもできる限り社員を「自宅勤務」とすること。

【会社回答】

当社は指定公共機関としての社会的使命を果たし続けるために、事業継続性を維持する観点から必要な措置をとっており、自宅勤務は、その措置の一つである。感染拡大防止の観点から、今後も必要に応じて適切に指示していく。

5. 朝夕の通勤回送を以前のように、着発線に一旦停めて交番検査車両所関係の社員を

そこで乗降させること。

【会社回答】

社員の安全確保の観点から、現行通りとする。

6. 総合庁舎のエレベーターは出退勤時に「3密」の状態になるので出退勤時刻を調整してずらすこと。

【会社回答】

出退勤時刻を調整するという考えはない。なお、4月16日より新型コロナウイルス感染防止対策の一環として総合事務所棟の階段利用を許可している。

7. SEK 仕業詰所などの「3密」を解消できないような場所は業務に使用しないこと。

【会社回答】

各職場の実状に合わせて、感染防止の為の対応を行っているところである。

8. 社員が業務で使用する物品の消毒のために除菌シートなどの消毒用品の拡充をすること。

【会社回答】

必要な物品は用意している。引き続き、状況に応じて適切に対応する。

9. 他の企業では新型コロナウイルス感染者が発生した場合、事業所を閉鎖し全社員を自宅待機にしている所もあるが、各車両所で感染者が発生した場合どのような対応を考えているのか明らかにすること。

【会社回答】

感染拡大を防止するため、職場内での行動履歴や他の社員との接触状況を調査し、保健所等に相談しながら、職場内の消毒及び接触した社員への体調確認、必要により出勤不可や経過観察等の措置を行う。

通勤時のコロナ感染防止の為にも車通勤を許可するように要求！

基地構外にある立体駐車場等の空きスペースを有効活用するべきだ！

組合：立体駐車場等の空きスペース（約50台）がある。その駐車場等を利用できるようにし車通勤を認めればいいのか。

会社：回答通りである。

通勤バスの増便！ 大型バス利用の拡大を要求！

組合：通勤バスの増便、大型バスの利用の拡大を要求する。

感染防止の為の1つの案としては検討して頂けないか。

会社：利用実態等を踏まえて現状で適切に設定できている。

以上